

特定農薬の調査結果の概要について

(特定農薬関係条文)

改正農薬取締法

(定義)

第 1 条の 2 この法律において「農薬」とは、農作物（樹木及び農林産物を含む。以下「農作物等」という。）を害する菌、線虫、だに、昆虫、ねずみその他の動植物又はウイルス（以下「病害虫」と総称する。）の防除に用いられる殺菌剤、殺虫剤その他の薬剤（その薬剤を原料又は材料として使用した資材で当該防除に用いられるもののうち政令で定めるものを含む。）及び農作物等の生理機能の増進又は抑制に用いられる成長促進剤、発芽抑制剤その他の薬剤をいう。

2 前項の防除のために利用される天敵は、この法律の適用については、これを農薬とみなす。

(農薬の登録)

第 2 条 製造者又は輸入者は、農薬について、農林水産大臣の登録を受けなければ、これを製造し若しくは加工し、又は輸入してはならない。ただし、その原材料に照らし農作物等、人畜及び水産動植物に害を及ぼすおそれがないことが明らかなものとして農林水産大臣及び環境大臣が指定する農薬（以下「特定農薬」という。）を製造し若しくは加工し、又は輸入する場合、第 15 条の 2 第 1 項の登録に係る農薬で同条第 6 項において準用する第 7 条の規定による表示のあるものを輸入する場合その他農林水産省令・環境省令で定める場合は、この限りでない。

(使用の禁止)

第 11 条 何人も、次の各号に掲げる農薬以外の農薬を使用してはならない。ただし、試験研究の目的で使用する場合、第 2 条第 1 項の登録を受けた者が製造し若しくは加工し、又は輸入したその登録に係る農薬を自己の使用に供する場合その他の農林水産省令・環境省令で定める場合は、この限りでない。

一 容器又は包装に第 7 条の規定による表示のある農薬（第 9 条第 2 項の規定によりその販売が禁止されているものを除く。）

二 特定農薬

(農業資材審議会)

第 16 条 (略)

2 (略)

3 農林水産大臣及び環境大臣は、第 2 条第 1 項の規定により特定農薬を指定し、若しくは変更しようとするとき、又は第 12 条第 1 項の農林水産省令・環境省令を制定し、若しくは改廃しようとするときは、農業資材審議会の意見を聴かなければならない。

特定農薬の調査結果（概要）

1．提供された情報の件数について

都道府県及びインターネットを通じて、11月～12月にかけて『「特定農薬」に関連する農林業資材の情報の募集』を行ったところ、全国から多数の情報が寄せられた。

寄せられた情報は、延べで約2,900件となった。

都道府県を通じた調査	約2,120件
インターネットを通じた調査	
メールによる提出	約150件
ファックス・郵送等による提出	約630件
合計	約2,900件

2．提供された情報の種類について

提供された情報は重複を整理すると約740種類となった。

3．農薬に明らかに該当しないものの除外について

提供された情報について、明らかに農薬でないと考えられる以下のようなものに除いた上で、評価を行った。

薬剤ではないもの(物理的防除)

熱湯、雑草抑制マルチ、粘着シート、防虫網等

天敵ではないもの(雑食性)

アイガモ、アヒル、牛、コイ等

4．原材料による分類について

3で除外されたもの以外の、扱いを検討すべきものについて、原材料等から分類すると、各々に該当する原材料の数は以下ようになった。一覧は別紙のとおり。

植物由来、動物由来、微生物由来及び食品由来のもの

... 272種類

化学物質（精製された自然由来物質等を含む） 鉱物、電解水等

... 206種類

天敵等（天敵昆虫、ダニ、微生物等）

... 201種類

合計 679種類

寄せられた情報の原材料別の分類（未定稿）

1．原材料が植物由来、動物由来、微生物由来及び食品由来のもの

（水性、油性成分の抽出原料、発酵原料、そのままでの使用の各形態がある）

青草（雑草やわき芽、ハーブなど）	ウコン	片栗粉（ばれいしょデンプン）	魚	コショウの実
アオサ	ウサギの尿	家畜尿尿	魚粉	コトニー
青ジソ（シソ）	ウサギのフン	カツオの魚体	キラヤ材（シャボンの木）	粉ミルク
アオノリ	エビ類	カッコン（マメ科クズの根）	楠	ゴマ油
アガリクス	エクロニア・マキシマ（海藻）	活性炭（原材料：おがくず）	クマザサ	米（強化米、くず米など）
アケビ果実	オウゴン（シソ科コガネバナの根）	活性炭（原材料：天然ゴム）	クララ（苦参）	米デンプン
アゼツシマミミズ	オオイタドリ	活性炭（原材料：木材）	クルミ	米糠
アセビ	オート麦	活性炭（原材料：もみ殻）	グレープフルーツの種子	コンブ
油粕	黄柏（ミカン科キハダの樹皮）	活性炭（原材料：ヤシ殻）	苦棟（クレン：センダンの樹皮）	根粒菌
アルファルファ	黄蓮	果糖ぶどう糖液糖	鶏骨	サイシン
アルファルファペレット	オオバコ	カニ類	鶏糞	魚煮出し分解濃縮液
アロエ	黄連（キンボウゲ科オウレンの根）	カヤの実	月桃（ショウガ科ゲットウ）	酒粕
イギス海藻（サンゴ海藻）	オクラ（木本性植物(野菜のオクラではない)）	柑橘類（オレンジ・グレープフルーツ）	ケール	雑穀
イタドリ	お茶の実	柑橘類（オレンジ・グレープフルーツ）種子	香甘菊	砂糖（白砂糖、三温糖、黒砂糖等）
イチジク樹液	オリーブ油	甘草（マメ科カンゾウ）	光合成細菌	椿サボン
イチョウ	貝化石	寒天	酵母エキス	サラダ油（市販品）
遺伝子組み換え酵母	海藻	ギシチャー	酵母菌	山鶏根
イネ	海人草（かいにんそう：ふじまつも科）	キトサン	コーヒー粕	山椒葉
いね科植物、	カキ殻	黄檗（キハダ）	コーヒーの実	山野草
インドセンダンの実・樹皮・葉	柿酢（市販品）	キャベツ	コーラ	シイタケ
ウエスタン・レッド・シーダー（ヒノキ科ネズコ属樹木）	果実	牛乳	コーンスターチ	ジークン
ウイスキー	カゼイン	きゅうり	小魚	紫草（シソウ：ムラサキ科ムラサキ）

シトロネラ	センキュウ	ツバキ油	ニンニク根茎	ひとで
芍薬（ポタン科シャクヤクの根）	センブリ（リンドウ科）	ツバキ油粕	ネギ	ヒノキ
椒目（シクモク：ミカン科カホクサンショウの種子）	蒼朮（ソウジュツ：キク科ホソバオケラの根）	ツバキの種子	ネギの地上部	ヒノキチオール（ヒノキ科植物から水蒸気蒸留）
重曹	その他の糖質（フルクトース、マルトース、ソルブスターチ、デキストリン）	天然ハーブ精油	ハーブ精油	ヒノキの葉
ショウガ	ソラマメ果実	トウガラシ果実	灰（かまどの灰）	ヒノキ及びスギの樹皮、茎あるいは枝葉の破砕及び粉砕剤
ショウキョウ	ダイオウ（大蒜（タデ科））	当歸（セリ科トウキの根）	灰（原材料：カシの葉）	ヒバ
焼酎（泡盛）	大血藤	糖蜜	灰（原材料：もみ殻）	ヒバ木材
小通草（ショウツウソウ）	ダイコン	トウモロコシ果実	灰（原材料：野菜の残さ）	ヒバ油（ヒノキチオール）
菖蒲葉（サトイモ科ショウブの葉）	大豆	糖類	灰（原材料：野草）	ひまし油
食塩	大豆サポニン	ドクダミ	パイナップル	ビワの葉
食酢（醸造酢）	タイソウ	トマト	パイナップル酵素	百部根（ビャクブコン：ビャクブ科ビャクブの根）
植物生育促進菌類「フォーマ菌」	堆肥	トマト果実及び葉茎等の残さ	麦芽	ビール
植物油脂	竹	ナシ果実	ハクサイ	ふすま
食用きのこ菌	多糖類	ナタネ油	白参（ハクジン（オタネニンジン：根はチョウセンニンジン））	豚の尿（EM菌で発酵）
食用天然ハーブ精油	たばこの葉	納豆	ハッカ	ブドウ果実
除虫菊粉末	丹参（タンジン：シソ科）	ナツメ	醗酵モロミ残渣液	ブドウ糖
シルクパウダー	淡水藻類	ナンテン	ハナズボミ	布海苔
スギナ	竹酢液	南天星（天南星：サトイモ科ナンテンショウの誤りか？）	バナナ果実	風呂の残り湯
スズラン	茶の葉	にがり	パパイヤ	プロポリス
ステビア（キク科の甘味植物）	茶の実の粕	肉桂・桂皮（ニッキ・シナモン）	馬尾松（ばびしょう：中国産まつこの1種）	ペニシリウム・ピラーイ菌
スモモ果実	竹林菌	日本酒	ハマスゲ	ペパーミントの葉
スルメイカ	チョウセンニンジン（根茎）	乳酸菌	半夏（ハンゲ：サトイモ科カラスビシャクの根）	放線菌
セイソウナモン	チョウセンニンジン（葉）	ニラの葉	番椒（パンショウ）	ホウワウ葉
赤色イオウ細菌	陳皮（ミカンの皮）	ニンジン	微生物培養エキス	ホウレンソウ

ホソバヤマジソ (シソ科)	リンゴ果実
ホッキ貝貝殻	レッドクローバー
マーガリン	レモン果実
マクリ	レモングラス (イネ科)
マタタビ果実	レンゲ
マツ	ワイン
松の根	ワサビ根茎
松節油	ワラビ
豆粕 (マメカス)	CSL (トウモロコシの発酵過程でできる物)
ミント類	Tyophora Asthmaticaの葉
麦デンプン	悪茄子
綿実油	黄作高
木酢液	黄芍
木酢タール	鬼杖根
籾殻酢液	山枝子 (山子サンザシ (バラ科) の誤りか?)
ヤマイモ根茎	山麻杵
ヤマイモキチナーゼ	小溝樹 (小構樹ショウコウジュ (くわ科) の誤りか?)
ユーカリ油	石椒草
コッカ (リュウゼツラン科)	
ヨーグルト	
ヨモギ	
ラフマ	
ラベンダー	
琉球桑	

2. 原材料が化学物質（精製された自然由来物質等を含む）、鉱物、電解水等で

1-オキシ-3-メチル-4-イソプロピルベンゼン	塩化マグネシウム（電解水原料）	過酸化水素水（オキシドール）（食添、最終的に除去されねばならない）	鉱滓粉末	酒石酸（食添、使用制限なし）
20数種の岩石	塩化マンガン	過炭酸ナトリウム	鉱物質粉体	消石灰
5-ALA	塩基性塩化銅	カチオン界面活性剤	コーゲンターゼ	食品添加物
EDTA-4Hのカルシウム塩（EDTA:エチレンジアミン四酢酸）	塩酸（食添、残ってはいけない）	カテキン（食添、使用制限なし）	高級アルコール系界面活性剤	食品用界面活性剤
L-プロリン	オーシャンナーゼ	カフェイン（食添、使用制限なし）	光明丹	植物性界面活性剤
アスコルピン酸（ビタミンC。食添、使用制限なし）	オゾン（食添、使用制限なし）	過マンガン酸カリウム	高分子ポリマー	植物ホルモン
アデニン	オゾン水	カリ石鹼	コウモリの骨を腐熟させたリン酸カルシウム	シナムアルデヒド（食添、着香の目的以外に使用不可）
アミノ酸	オレイン酸	カンフル液	香料	水酸化カリウム（食添、最終的に除去されねばならない）
アミノレブリン酸	オレイン酸ナトリウム（食添、果実・果実の被覆以外に使用不可）	ギ酸カルシウム	コハク酸ナトリウム（食添、使用制限なし）	水酸化ナトリウム（食添、最終的に除去されねばならない）
アルカリ性電解水	カーボンブラック（墨汁の成分）	キレート鉄	酢酸（食添、使用制限なし）	水溶性セルロース
アルカリ性ビルダー	海水	キレート亜鉛	酢酸ボルドー（酢酸銅＋生石灰のボルドー液）	スチレンポリマー
アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム	カイネチン	銀	酢酸カルシウム	ステアリン酸ナトリウム
安定化二酸化塩素	界面活性剤	グアヤコール	糖アルコール	スモーク油乳化剤
安定剤	海洋深層水から作られた塩	クエン酸（食添、使用制限なし）	酸性電解水	生石灰（食添、製造用材）
硫黄	海洋堆積岩	クエン酸3カリウム（食添、使用制限なし）	次亜塩素酸（食添、最終的に除去されねばならない）	ゼオライト（食添、製造用材）
イノシン（イノシン酸ナトリウムは食添、使用制限なし）	カオリン（食添、製造用材）	グリセリン（食添、使用制限なし）	次亜塩素酸カルシウム（高度サラシ粉）（食添）	石灰石

インドール酢酸	核酸関連物質	グリセリン脂肪酸エステル（食添、使用制限なし）、乳化剤	次亜塩素酸ナトリウム（食添）	石鹼
エタノール（食添、使用制限なし）	各種ビタミン	クレオソート（クレゾール）	シアナミド	セピオライト（天然鉱物）
エチル・3・インドールアセテート	各種微量元素	珪砂	システイン	セラミック水
エチレングリコール	各地から採取した土	珪藻土	ジベレリン	洗濯の廃液
塩化カリウム（電解水原料）	過酸化カルシウム	ケイ素を含む鉱石	脂肪酸	総合アミノ酸
塩化ベンザルコニウム	過酸化脂質	酵素	脂肪酸グリセリド（デカノイルオクタノイルグリセロール）	総合酵素
その他微量元素	天然乳化剤及び乳化剤	ピーモア（りん鉱石）	ポリオキシエチレン（5）ラウリルエーテル	
ソルピタン脂肪酸エステル（食添、使用制限なし）、乳化剤	天然ワックス	ビターゼ	ポリピニルアルコール	
ソルビット	銅イオン水	ビタミン類	ポリリン酸カリウム（食添、使用制限なし）	
ソルビトール（食添、使用制限なし）	灯油	ビタミンB2	マグネシウム	
第三リン酸ナトリウム（食添、使用制限なし）	ドデシルベンゼン（アルキルベンゼン）	ヒドロキシプロピルデンプン	マロン酸	
多価アルコール脂肪酸エステル（ショ糖ラウリン酸エステル）（食添、使用制限なし）	ドライアイス	ヒポキサンチン	マロン酸二ナトリウム	
脱酸素剤	トリプトファン（食添、使用制限なし）、調味料	微量元素肥料	水	
脱酸素水	トリプトン	マル酸（食添、使用制限なし）、酸味料	ミネラル	
炭酸塩有機酸	トレハロース（食添、使用制限なし、既存添加物）	マル酸二ナトリウム	無水硫酸銅	
炭酸カルシウム（食添、不可欠なもの以外使用不可）	ナイロン不織布	プラスチック	メチオニン（アミノ酸）（食添、使用制限なし）	
炭酸水素ナトリウム（重曹、使用制限なし）	ナフタリン	フルボ酸	メチルアルコール	
炭酸水素ナトリウム・銅液剤	二酸化ケイ素（シリカゲル）	プロピオン酸アンモニウム	やし油脂肪酸	

炭素酸（コークス、無煙炭）	乳酸	プロピレングリコールモノ脂肪酸エステル（食添、使用制限なし）	有機ゲルマニウム
タンパク質分解酵素	尿素	プロピレングリコール（食添、使用基準あり）	有機酸
タンニン酸（食添、製造用材）	粘着剤	分散/展着剤（5%）	有機酸カルシウム
中性洗剤	粘土	ペプトン（食添、使用制限なし）、調味料	有機溶剤
長石	廃油	ベンジルアデニン	リグニンスルホン酸塩
直鎖アルキルベンゼン系	波動水	ホウ素	硫酸アンモニウム
デカノイルオクタノイルグリセロール	ヒューミックアシズ	ホウ酸	硫酸第一鉄
デキストリン（食添、使用制限なし）、増粘・安定剤	フミン酸	防腐剤	硫酸銅
テトラオレイン酸ポリオキシエチレンソルビット	パラフィン	保存剤	硫酸マンガン
電子エネルギー水	パラフィンワックス（食添、使用制限なし、既存添加物）	ポリアクリルアミド	リンゴ酸（食添、使用制限なし）
天照石	パントテン酸カルシウム（食添、食品の1%以下）	ポリエチレン	リンゴ酸二ナトリウム
天然石	非イオン性乳化剤	ポリエチレングリコール	ワックス

3. 天敵等

Encarsia類(ツヤコバチ科の一種)	オオスズメバチ	クサカゲロウ(アミメカゲロウ目クサカゲロウ科在来種)	コヒメハナカメムシ	セアジアカムネグモ
アオナガカスミカメ類	オオハサミムシ	クサカゲロウ類	コマユバチの一種	ダイコンアブラバチ
アオバアリガタハネカクシ	オオメカメムシ	クリマモリオナゴバチ	コムドリチビトピカスミカメムシ	タイリクヒメハナカメムシ
アオムシコマユバチ	カタグロミドリメクラガメ	クロスズメバチ	ゴミムシ類	タイリクヒメハナカメムシ
アオムシヒラタヒメバチ	カマキリ	クワコナカイガラヤドリバチ	ササグモ	タマゴバチ
アオムシヒキ	カメムシタマゴトビコバチ	グンバイカスミカメ類	シコクアシナガグモ	ダンダラテントウ
アザミウマヒメコバチ	カリヤサムライコマユバチ	グンバイメクラガメ	シナクダアザミウマ	チピカスミカメ類
アジアイトトンボ	キアシクロヒメテントウ	ケナガカブリダニ(日本在来種)	ジュウサンホシテントウ	チビキアシヒラタヒメバチ
アブラバチ(膜翅目アブラバチ科ユーラシア南部・アフリカ・オーストラリア種)	キアシナガバチ	ケボソナガヒシダニ	ショクガタマバエ(タマバエ類)(双翅目タマバエ科ユーラシア南米種・在来種)	チビトビコバチ
アブラバチ類	キアシフトコバチ	ゴイセアナアザミウマバチ	ジョロウグモ	チャイロテントウ
アワノメイガタマゴバチ	キイロスズメバチ	コウズケカブリダニ	シルベストリーコバチ	チャバネクロタマゴバチ
イセガセイボウ	キイロタマゴバチ	コガタスズメバチ	シロテントガリヒメバチ	チョウセンカマキリ
イチモンジヒラタヒメバチ	キクヅキコモリグモ	コガネグモ	シロヘリクチフトカメムシ	ツトムシコマユバチ
イトトンボ類(アジアイトトンボなど)	キセイバエ類	コナカイガラクロバチ類	ズイムシアカタマゴバチ	ツマグロヨコバイタマゴバチ
イネアオムシサムライコマユバチ	キバラコモリグモ	コナガサムライコマユバチ	セアカヒラタゴミムシ	ツヤカスミカメ類
ウズキコモリグモ	ギフアブラバチ	コナガチビヒメバチ	セイヨウコナガチビアメバチ(地中海原産だが1985年頃に日本に定着)	ツヤヒメハナカメムシ
ウンカシヘンチュウ	キンモンホソガトビコバチ	コナガヒメコバチ	セグロアシナガバチ	テンモンアブラコバエ(セジロアブラコバエ)
トウヨウカブリダニ	ハダニバエの一種	ヒラタアブ類(双翅目ハナアブ科の昆虫。日本在来種)	ミナミヒメハナカメムシ	ナガコガネグモ

トビイロカマバチ	ハナグモ	フシヒメバチ類	ミヤコカブリダニ	ナナセットビコバチ
ドヨウオニグモ	ハネナガマキバサシガメ	フタホシテントウムシ	メダカカスミカメ類	ナナホシテントウ
ドロムシムクゲタマゴバチ	ハモグリダニ	フタモンアシナガバチ	モンズズメバチ	ナミテントウ
ナミヒメハナカメムシ	ベダリアテントウムシ (学名: <i>Rodolia cardinalis</i>)	BNYVVの弱毒 ウイルス	ニカメイガ顆粒病ウイルス	
ニセアカムネグモ	ヘリカメクロタマゴバチ	CGMMVの弱毒 ウイルス	ネオジギテス・パービス ボラ	
ニセラーゴカブリダニ	ベルレーゼコバチ	CMVの弱毒 ウイルス	パーティシリウム・レカ ニ	
ニホンコナガヤドリチピ アメバチ	ハウネンタワラバチ	<i>Paecilomyces Lilacius</i> (日本在来土壌カビ)	パチルス・チュウーリン ゲンス菌並びに由来の結 晶毒素	
ネコハエトリ	ホソガサムライコマユバ チ	枯草菌 (<i>Bacillus</i> <i>subtilis</i>) 高密度培養液剤	フシダニカビ (ヒルステ ラ)	
ノシメトンボ	ホソガヒラタヒメバチ	枯草菌 (<i>Bacillus</i> <i>subtilis</i>) 高密度培養液剤	ペキロマイセスフ モソ ロセウス	
ハダニアザミウマ	ホソハネヤドリコバチ	拮抗微生物剤	ペキロマイセス菌	
ハダニカブリケシハネカ クシ	ホソヘリクロタマゴバチ	タラロマイセス フラバス 菌	ヘミプタルセヌス・バリ コルニス	
ハダニバエ	マルボシハナバエ	土壌病害の対抗菌剤 (ト リコデルマ生菌)	ポーベリア・バッシアー ナ	
ハモグリバエ類土着天敵	ミズカマキリ	パチルス・ズブチルス芽 胞	ポーベリア属菌	
ハモグリバエ類土着天敵	ミチノクカブリダニ	微生物資材	メタリジウム菌製剤	
ハモグリミドリヒメコバ チ	ミツクリヒメバチ	メロン緑斑モザイク弱毒 ウイルス	黄いぼ虫生菌 (アッセル ソニア)	
ハモリダニ	ヤサガタアシナグモ	有用微生物入り腐植質土 壌改良資材	硬化病菌	
ハリクチフトカメムシ	ヤノネキイロコバチ (<i>Ap hytisyanoensis</i>)	有用微生物入り腐植質土 壌改良資材	黒きょう病菌	
ヒゲナガコマユバチ	ヤノネツヤコバチ (<i>Co ccobius fulvus</i>)	有用微生物活性剤 (「放 線菌、糸状菌)	昆虫疫病菌 (ハエカビ 類)	
ヒゲナガヤチバエ	ヤマトクサカゲロウ	非病原性エルビニアカロ トポラ菌	昆虫寄生性線虫 スタイナーネマ、クンダ イ	
ヒメアメンボ	ヨーロッパトビチピアメ バチ	緑きょう病菌 (ノムラエ ア・リレイ)	昆虫病原性センチュウ類	

ヒメオオメカメムシ	ヨコスジツヤコバチ	猩紅菌(しょうこうきん)製剤	殺虫捕食菌 モナクロスボリウム フィロトバガム
ヒメカメノコテントウ	ヨコツナサシガメ	コナガカビ	天敵微生物 パスツーリア・ベネトラ ン
ヒメコバチ類	ヨツボシクサカゲロウ	コナガ顆粒病ウイルス	
ヒメハダニカブリケシハ ネカクシ	ヨトウタマゴバチ	コブノメイガ顆粒病ウイ ルス	
ヒメハナカメムシ類 (Orius族)	ルビーアカヤドリコバチ (<i>Ancetus</i> <i>beneficus</i>)	昆虫病原菌剤	
フツウカブリダニ	バ ^ル 汎ス ^ズ プ ^ブ 汎菌 (<i>Bacillus subtilis</i>)	顆粒病ウイルス(昆虫病 原性ウイルス)懸濁液	